

令和2年度事業実施報告

公益社団法人秋田被害者支援センターでは、犯罪等の被害者及びその家族等に対し、精神的支援その他の各種支援活動を行うとともに、社会全体の被害者支援意識の高揚を図り、もって被害者の被害の回復及び軽減に資することを目的に、令和2年度は次のような活動を行った。

第1 被害者支援事業

1 電話相談活動

(1) 秋田被害者支援センター

相談専用電話（0120-62-8010）を活用し、月曜日から金曜日の午前10時から午後4時までの間支援員が常駐して受けた件数は98件である。

・電話相談受理件数

種 別	件 数
殺人（傷害致死）	0
性的被害	9
暴行・傷害	4
虐待	0
D V	3
ストーカー	4
交通事故	4
窃盗	0
詐欺	1
その他	73
合計	98

※ その他は家族問題等

・男女別

性 別	件 数
男	66
女	32
不明	0
合計	98

・地域別

地域別	件 数
県北	41
秋田市	17
中央・由利	11
県南	12
県外	2
不明	15
合計	98

(2) あきた性暴力被害者サポートセンター

相談電話（0800-8006-410）を活用し、月曜日から金曜日の午前10時から午後7時までの間犯罪被害相談員が常駐して受けた件数は47件である。

・電話相談件数

種 別	件 数
性犯罪に関すること	24
性犯罪以外の性暴力に関すること	6
その他	17
合計	47

・男女別

性 別	件 数
男	24
女	23
合計	47

2 面接相談活動

(1) 秋田被害者支援センター

相談者と直接面接して行った相談活動は4回で、被害者支援センターや相談者の要望する場所で行った。

(2) あきた性暴力被害者サポートセンター

相談者と直接面接して行った相談活動は1回で、相談者の要望する場所で行った。

3 直接的支援活動

秋田被害者支援センターでの付き添いなどの直接的支援活動は83回であり、付き添い11回、生活支援67回、特別支援1回、その他4回であり、支援員延べ112人が従事した。

4 自助グループ支援活動

同じ経験を持つ人たちが交わり、人との信頼関係を再構築し、再び社会に出ていくため活動している「秋田交通事故死亡事故被害者の会」に対して、各種行事への支援員の派遣の他、便り・通信を発行した。

(1) 自助グループ支援状況

N0	開催月日	内 容 ・ 会 場 等	参加人員
1	9月18日	交通安全ふれあい広場・パネル展 秋田市 アゴラ広場	支援活動員 4名
2	11月15日	「世界道路交通犠牲者の日」キャンペーン 秋田市 秋田駅ぼぼろーど	支援活動員 7名
3	11月30日	犯罪被害者週間「県民のつどい」 秋田市 にぎわい交流館AU	支援活動員 17名

(2) 便り・通信発行状況

N0	発行月	発 行 名
1	4月	便り・通信発行
2	6月	便り発行
3	8月	暑中見舞い発行
4	9月	便り発行
5	11月	便り発行
6	1月	寒中見舞い発行
7	2月	便り発行

第2 支援活動員の育成・研修事業

1 支援活動員候補者の養成研修

犯罪被害者等に対する総合的な支援活動を行うため、支援活動員を公募により募集し、応募した支援活動員候補者2名に対し、養成研修を実施した。

(1) 16期生養成カリキュラム（初級）20時間

N0	日 時	時 間	内 容・会 場 等	講 師 等
1	6月4日(木) 13時20分～	10分	開講式	専務理事
2	13時30分～	30分	秋田被害者支援センターの業務について	専務理事
3	14時00分～	60分	ボランティアについて	加藤啓次郎相談員
4	15時00分～	60分	オリエンテーション～研修に関するガイダンス	専務理事等
5	6月24日(水) 10時00分～	120分	カウンセリングの知識、支援者としての基本的心構え	県警犯罪被害者支援室 泉千穂子臨床心理士
6	13時00分～	60分	規則、規程等を含めた運営・活動状況	専務理事
7	14時10分～	120分	DVD視聴による検討「衝動殺人 息子よ」	福田相談員等
8	7月10日(金) 10時00分～	120分	現在に至るまでの犯罪被害者支援の経緯	県警犯罪被害者支援室 佐藤北穂臨床心理士
9	13時00分～	60分	犯罪被害者支援の意義と役割	齋藤律子相談員
10	14時10分～	120分	DVD視聴による検討「手を携える人々」	佐藤薫子相談員
11	7月27日(月) 10時00分～	120分	直接支援、面接、電話相談等各種犯罪被害者支援活動及びその必要性	鈴木邦子相談員
12	13時00分～	60分	DVD視聴による検討「被害者が受ける二次被害」	細谷知子相談員
13	14時00分～	60分	DVD視聴による検討「被害者を取りまく状況を知る」	大野千恵子相談員
14	15時00分～	60分	初級講座の振り返り	専務理事 研修室担当支援員

※ 他に広報啓発活動に参加

(2) 16期生養成カリキュラム(中級) 20時間

N0	日 時	時 間	内 容・会 場 等	支 援 員 等
1	8月26日(水) 10時00分～	120分	電話相談及びカウンセリングの実際	県警犯罪被害者支援室 佐藤北穂臨床心理士
2	13時00分～	60分	警察の犯罪被害者支援	同上 深澤宏主幹
3	14時00分～	120分	電話相談のロールプレイ	支援員 鈴木邦子・福田喜美
4	9月3日(木) 13時00分～	60分	県内の交通事故発生状況と被害者支援活動	県警交通指導課 警部 廣嶋補佐
5	14時00分～	60分	家族を支える犯罪被害者支援～自助グループ	支援員 齋藤律子
6	15時00分～	60分	交通死亡事故被害者遺族の声	自助グループ 上杉真亜弥
7	9月24日(木) 10時00分～	120分	各被害の態様による犯罪被害者等の陥る心理	県警犯罪被害者支援室 泉千穂子臨床心理士
8	13時00分～	120分	性犯罪と被害者支援活動	県警捜査第一課 警部 小坂順子補佐
9	14時00分～	120分	電話相談における対応(困難事例と記録の取り方)	支援員 鈴木邦子・福田喜美
10	10月6日(火) 13時00分～	60分	少年非行の概要と問題点について	県警少年女性安全課 松倉里美係長
11	14時00分～	60分	司法制度と犯罪被害者支援	専務理事
12	15時00分～	60分	中級振り返り	専務理事 研修室担当

※ 他に定例研修会及び広報活動に参加

(3) 16期生養成カリキュラム(上級) 60時間

N0	日 時	時 間	内 容・会 場 等	支 援 員 等
1	10月23日(金) 10時00分～	120分	犯罪被害者支援に関する国や県の取り組み	秋田県県民生活課 副主幹 佐々木佳奈子
2	11時00分～	60分	犯罪被害者等給付制度について	県警犯罪被害者支援室 警部補大和厚志係長
3	13時00分～	90分	秋田地方検察庁舎見学・業務概要説明	秋田地方検察庁 総括捜査官白渡佳也
4	14時30分～	90分	秋田県警察本部庁舎見学・概要説明	秋田県警察本部 広報広聴課員
5	11月2日(月) 13時00分～	120分	面接相談と電話相談の特徴の違い(ロールプレイ)	相談員 鈴木邦子・福田喜美
6	15時00分～	60分	DVD「支援者の倫理」視聴～倫理要綱の理解	専務理事

7	11月25日(水) 10時00分～	120分	心的外傷後ストレス障害と被害者カウンセリングの留意点	県警犯罪被害者支援室 泉千穂子臨床心理士
8	13時00分～	120分	危機介入及び各種直接支援活動について(直接的支援体験発表)	相談員 大野千恵子・細谷知子
9	15時00分～	60分	生活支援のロールプレイ	相談員 齋藤律子
10	12月3日(木) 13時00分～	120分	自己理解のエクササイズ	県警犯罪被害者支援室 佐藤北穂臨床心理士
11	15時00分～	60分	性被害者への対応(実例交えて)	智田室長
12	12月22日(火) 10時00分～	120分	電話相談報告書の記載要領	管理局長
13	13時00分～	60分	被害者への支援～同行支援方法	相談員 齋藤律子
14	14時00分～	120分	面接相談の実際(ロールプレイ)	相談員 鈴木邦子・福田喜美
15	3月23日(火) 13時00分～	60分	全級講座振り返り	専務理事
16	14時00分～	60分	閉講式(講座修了書授与・座談会)	理事長・専務理事

※ 他に定例研修会受講及び電話相談実習実施

2 支援研修

支援員の資質の向上を図るため、支援員に対する研修を行ったが、コロナの影響で全国・県外等における研修等には参加できなかった。

(1) 定例及び支援員研修

9月以降毎月1回、講師による講義及び事例検討等の定例研修のほか、講話・グループワークなどの研修を行った。

研修にあたっては、研修室担当関係者が事前に研修内容を協議し、効果的な研修の実施に努めている。

N0	開催日時	内 容	場所・参加人員
1	9月3日 (木)	① 犯罪被害者等の法的な救済について 講師 弁護士 内藤徹理事長 ② ストーカー規制法の解説 管理局長	・ 第四会議室 ・ 支援活動員15名
2	10月6日 (火)	秋田県の児童虐待の実態と対応 講師 秋田中央児童相談所 副主幹 千葉俊彦班長	・ 第一会議室 ・ 支援活動員等14名

3	11月2日 (月)	相談員が抱えるストレス解消 (アートセラピー) 講師 前秋田県立大学キャリア相談員 柳原幸子氏	・ 第一会議室 ・ 支援活動員等17名
4	12月3日 (木)	支援・援助する人のセルフケア 講師 日本赤十字秋田看護大学 山田典子教授	・ 第四会議室 ・ 支援活動員14名
5	1月12日 (火)	笑いの定石ベスト5 講師 話術コンサルタント 米谷裕夫氏	・ 第一会議室 ・ 支援活動員等15名
6	2月10日 (水)	① 特殊詐欺について 講師 県警本部捜査第二課 警部 樫尾正樹補佐 ② グループワーク～交通死亡事故 参加者による検討	・ 第一会議室 ・ 支援活動員等15名
7	3月11日 (木)	① 「命の大切さ学習」について 講師 県警本部犯罪被害者支援室 臨床心理士 泉千穂子氏 ② 「コロナ・診療内科について」 講師 医師 高橋正樹氏	・ 第四会議室 ・ 支援活動員等15名

(2) 全国及び県外等研修
なし

第3 広報啓発事業

社会における被害者支援意識の高揚を図るため、次の広報等を行った。

1 各種行事への参加

(1) 「犯罪被害を考える日」街頭キャンペーンの実施

ア 主催 秋田県 共催 秋田県警察・(公社)秋田被害者支援センター
イ 日時 令和2年6月29日から7月1日まで
ウ 場所 県庁1階県民ホール
エ 入場者 約300人
オ 内容 ミニ・生命のメッセージ展、リーフレット配布等を実施

(2) 「秋田県中央集会・交通安全ふれあい広場」の実施

ア 主催 秋田県 参加協力 秋田県警察、(公社)秋田被害者支援センター
イ 日時 令和2年9月18日(金)午前8時30分から午前11時まで
ウ 場所 秋田駅前「アゴラ広場」
エ 参加者 一般 約400人
オ 内容 犯罪被害者等支援団体・被害者団体・自助グループ等の取組を紹介したパネル展示、リーフレット配布等を実施

(3) 「世界道路交通犠牲者の日」の実施

- ア 主催 秋田県警察 参加協力 秋田県、(公社)秋田被害者支援センター
イ 日時 令和2年11月15日(日) 午前10時から正午まで
ウ 場所 秋田駅東西自由通路「ぽぽろ一ど」
エ 参加者 一般 約900人
オ 内容 自助グループ等の取組を紹介したパネル展示、ミニ・生命のメッセージ展、リーフレット配布等を実施

(4) 令和2年度犯罪被害者週間「県民のつどい」の開催

- ア 主催 秋田県 共催 秋田県警察、(公社)秋田被害者支援センター
イ 日時 令和2年11月28日(土) 午後10時から午後0時30分まで
ウ 場所 秋田市にぎわい交流館AU(あう)3階 多目的ホール
エ 参加者 一般 約250人
オ 内容 命の大切さ学習教室作文コンクール優秀作品の朗読、講演(磯谷富美子氏)、県警音楽隊による音楽演奏

※ 展示コーナー

犯罪被害者等支援団体・被害者団体・自助グループ等の取組を紹介したパネル展示、ミニ・生命のメッセージ展、リーフレット配布等を実施

2 メディアの活用

- (1) エフエム樺台 ～ 毎月第1木曜日午後1時から「心のかけ橋」での放送
(2) ケーブルテレビ ～ 本年はできなかった

3 街頭キャンペーン等の実施(1各種行事への参加以外)

N0	実施月日	内容・会場等	参加人員
1	6月27日 (土)	「犯罪被害を考える日」街頭キャンペーンにおける広報啓発活動 横手市 わいわいプラザ	支援活動員4名
2	7月9日 (木)	「犯罪被害を考える日」街頭キャンペーンにおける広報啓発活動 能代市 市民ギャラリー	支援活動員4名
3	11月29日 (日)	「ミニ・生命のメッセージ展」における広報啓発活動 にかほ市 にかほっとホール	支援活動員2名

4 講師派遣

なし

5 賛助会員の拡大活動等

社会の被害者支援意識の高揚と新規賛助会員の拡大を図るため、リーフレット、秋田被害者支援センターだよりなどを積極的に活用した結果、県警察関係及び多くの方々の篤志が寄せられた。また、市町村に設置されている募金の回収を行った。

N0	実施月日	ご 篤 志 団 体 名 称 等	備 考
1	4月～3月	株式会社伊藤園	
2	4月～3月	大館ヤクルト販売株式会社	
3	4月～3月	株式会社ジャパンビバレッジホールディングス	
4	4月～3月	株式会社秋田ダイドー	
5	4月～3月	みちのくキャンティーン株式会社	
6	4月～3月	みちのくコカ・コーラボトリング株式会社	
7	4月～3月	横手ヤクルト販売株式会社	
8	4月～3月	株式会社マルカ金澤商店	
9	4月～3月	株式会社ミチノク	
10	4月～3月	株式会社英雄	
11	6月30日	一般財団法人秋田県警察職員互助会	
12	7月5日	一般社団法人秋田県空調衛生工事業協会	
13	10月1日	秋田地区事業主交通安全推進協会・秋田中央地区安全運転管理者協会	
14	12月24日	北都銀行職員組合	
15	3月16日	秋田北ロータリークラブ	

第4 調査研究事業

被害者等の実態に関する調査・研究活動を行った。

1 全国被害者支援ネットワーク等への参加はなし

2 関係機関との連携活動

県及び市町村の総合的対応窓口担当者等に対する研修会の開催等、関係機関との連携を図った。

N0	開催月日	内 容 ・ 会 議	参 加 人 員
1	7月21日(火)	犯罪被害者等支援に係る総合的対応窓口担当者研修会 県庁第二庁舎大会議室	専務理事 支援活動員5名
2	8月5日(水)	犯罪被害者支援大学生ボランティア第1回研修会 ふきみ会館	支援活動員2名
3	8月25日(火)	あきた性暴力被害者サポートセンター連絡協議会 秋田地方総合庁舎	専務理事 支援活動員2名
4	9月14日(月)	秋田県被害者支援連絡協議会「少年問題研究部会」 秋田県警察本部	専務理事
5	9月17日(木)	秋田県被害者支援連絡協議会「性犯罪問	専務理事

		「問題研究部会」 秋田県警察本部	
6	9月24日(木)	秋田県被害者支援連絡協議会「交通事故 問題研究部会」 秋田県警察本部	専務理事
7	10月10日(土)	犯罪被害者支援大学生ボランティア第2 回研修会 ふきみ会館	支援活動員2名
8	11月10日(火)	秋田県被害者等支援推進会議 議会棟大会議室	専務理事
9	11月24日(火)	秋田県内避難者支援研修会 遊学舎	専務理事
10	11月27日(金)	電話相談担当機関連絡会議 秋田県中央児童相談所	専務理事
11	1月19日(火)	秋田県犯罪被害者等支援推進会議 県庁正庁	専務理事
12	1月29日(金)	被害者支援実務担当者会議 総合庁舎	管理局長
13	2月27日(土)	犯罪被害者支援大学生ボランティア第3 回研修会 中央市民サービスセンター	支援活動員2名

第5 その他

1 事業連絡会の開催

当センターの事業の円滑な運営を期するため、その都度、犯罪被害相談員等による連絡会を開催した。

2 会議

(1) センター会議

No	開催月日	内 容
1	5月12日	令和2年度第1回理事会(文書審議)
2	6月8日	令和2年度定時社員総会(文書審議)
3	3月3日	令和2年度第2回理事会 9階第四会議室

(2) 県外会議

No	開催月日	内 容
2	6月25日	全国被害者支援ネットワーク定時社員総会(文書審議)
4	9月2日	北海道・東北ブロック事務局長会議(リモート会議)